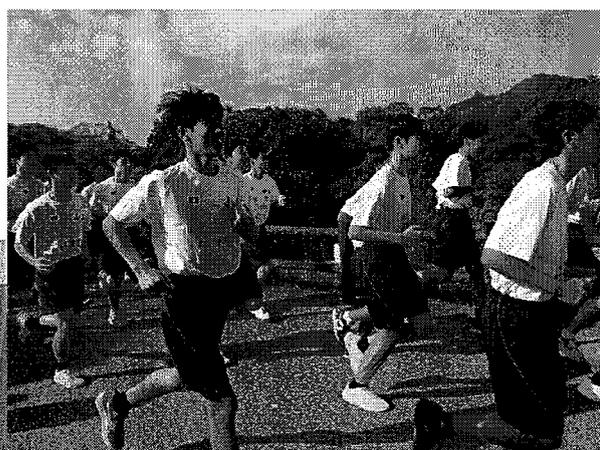


令和7年度
第2回
学校運営協議会



日時 令和7年12月16日(火)

山口県立小野田工業高等学校

令和7年度山口県立小野田工業高等学校第2回学校運営協議会

1 開会行事

(1) 校長挨拶

(2) 会長挨拶

2 報告・協議「学校の現況について」

(1) 「県立高校再編整備計画（素案）」について

(2) 地域連携の取組について

(3) 進路状況について

(4) 定時制の取組について

3 閉会行事

(1) 指導助言（CSチーフより）

(2) 校長挨拶

令和7年度学校運営協議会委員

氏名	所属・役職
栗野 裕樹	長州産業株式会社 総務課主任
穂本 真一	F Mスマイルウェーブ局長
岩村 誠	本校教育後援会 会長 宇部市議会議員
梅澤 真吾	日産化学株式会社小野田工場 総務課長
小野 雅弘	山陽小野田市立竜王中学校長
坂本 多門	かしわ同窓会 事務局長
佐々木 哲夫	本校定時制教育振興会 会長
生源寺まさみ	本校P T A副会長
竹田 佳枝	小野田小学校 地域学校協働活動推進委員
田坂 哲省	山陽小野田市教育委員会 学校教育課 主幹
福田 みのり	山陽小野田市立山口東京理科大学 共通教育センター 准教授
藤田 修	セントラル硝子株式会社宇部工場管理部 管理課企画総務グループ課長
森川 繁夫	山陽小野田市民生児童委員協議会 会長
森本 ひとみ	須恵小学校 地域学校協働活動推進委委員
矢原 光久	山口県立小野田工業高等学校 校長

(敬称略・五十音順)

小野田工業高等学校「学校運営協議会」設置要綱

山口県立小野田工業高等学校

(趣旨)

第1条 この要綱は、学校運営協議会の運営に関する要綱第12条の規定により、本校の学校運営協議会（以下「協議会」という。）の運営について、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 協議会は次に掲げる事項を検討する。

- 一 経営計画に関する事項
- 二 組織編成に関する事項
- 三 予算の編成及び執行に関する事項
- 四 運営の状況についての評価に関する事項
- 五 前各号に掲げるもののほか、学校運営について協議会が必要と認める事項

(委員)

第3条 協議会は、次に掲げる委員により構成するものとし、本校校長が推薦し、山口県教育委員会が任命する。

- 一 当該指定学校の校長
- 二 当該指定学校の教職員
- 三 学識経験者
- 四 関係機関の職員
- 五 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が適当と認める者

2 委員は第2条に掲げる事項について、地域の実態を踏まえて、意見を述べその方策を検討する。

3 委員の任期は1年とし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は再任されることができる。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長各1名を置き、委員の互選により選出する。ただし、本校の校長及び教職員は、会長及び副会長になることができない。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会)

第5条 協議会は、会長が本校校長と協議の上、招集する。

2 協議会の議長は、会長をもって充てる。

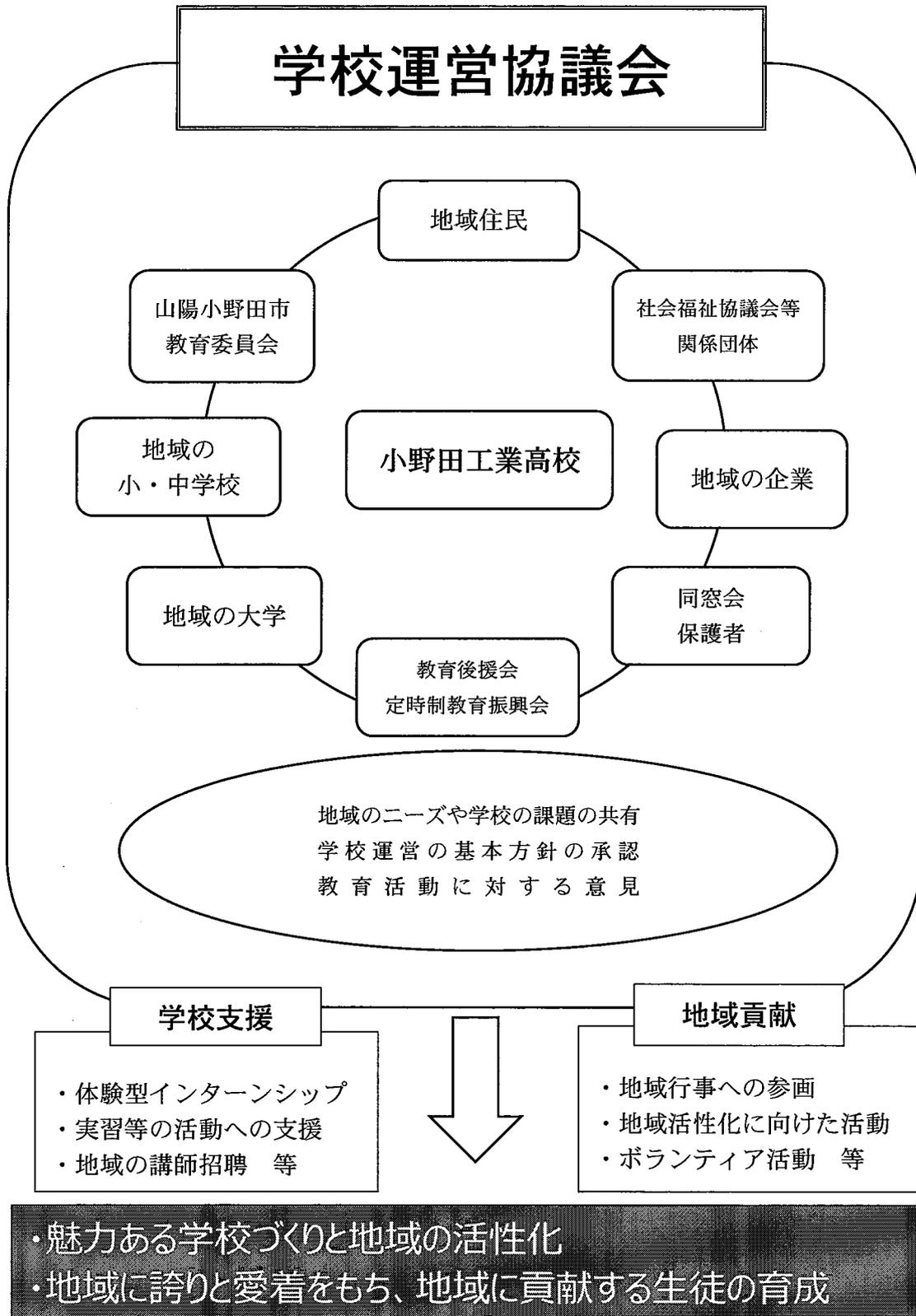
3 協議会は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、本校において処理する。

附則 この要綱は、平成30年5月30日から施行する。

小野田工業高等学校のコミュニティ・スクール



令和7年度小工教育ビジョン

<校訓>



・ 勤労愛好
・ 報恩感謝
・ 自発自律

<教育目標>

- 1 広い教養と専門的な知識技術を身につけ、望ましい勤労観・職業観を養う。
- 2 感謝の気持ちを持ち、地域社会に貢献する心と態度を養う。
- 3 自ら思考し、判断し、主体的に責任ある行動のとれる能力、態度を養う。
- 4 強い使命感と倫理観を持ち、創造性豊かで挑戦し続ける産業人の育成を図る。

<学校経営の基本方針>

- ・ 生徒の自己実現と社会貢献を図る教育を推進する。
- ・ 本校の誇りと伝統を継承し、産業の変化や技術の進歩を踏まえ、本県工業教育をリードする学校をめざす。
- ・ 互いを尊重し、助け合い成長できる温かい職場環境をつくり、業務改善に努める。

<スクール・ミッション>

【全日制】 工業技術の進展への的確な対応をめざした実践的・体験的な教育活動や、地元企業等と連携・協働したものづくり、資格取得等に関する教育活動などを通して、高度な専門性や主体的に判断して行動できる力を持ち、地域・社会を支え、産業の持続的な発展を担う人材を育成する。

【定時制】 生徒の多様なニーズに応え、一人ひとりの可能性をのばすキャリア教育や、地域・社会や地元企業と連携・協働した工業に関する教育活動等を通して、主体的に学び、地域・社会の要請に応え、地域産業に貢献しようとする、自立して社会を生きていくことができる人材を育成する。

<スクール・ポリシー>

◎グラデュエーション・ポリシー

【全日制】

- 高い規範意識と正しい判断力を持ち、社会人として自発的・自律的に行動できる人物を育成します。
- 基礎学力を含めた広い教養と本校での学習を通じて身に付けた専門的な知識・技能を活かし、ものづくりを通じて地域社会・産業に貢献しようとする心と態度を備えた産業人材を育成します。
- 向上心を持ち、困難な課題の解決に向けて他者と協働しながら挑戦し続ける人材を育成します。

【定時制】

- 高い規範意識と正しい判断力を持ち、社会人として自発的・自律的に行動できる人物を育成します。
- 地域社会・産業に貢献しようとする心と態度を備えた人材を育成します。
- 基礎学力を含めた広い教養と専門的な知識・技術を身に付けるとともに、それらを活用する力を育成します。

◎カリキュラム・ポリシー

【全日制】

- 地域や社会に貢献する人材を育成するために、地域や地元企業と連携した教育活動を行います。
- 自分の夢や希望を持ち、自立して社会を生きていくことができる人材を育成するために、キャリア教育を充実します。
- 自ら考え行動する力を育成するために、体験的（実験・実習等）、探究的（課題研究等）な教育活動を重視します。
- キャリアアップ、スキルアップのために、資格取得や検定合格、身に付けた技能を競い合う競技大会出場に向けた指導・支援を充実します。

【定時制】

- 地域に貢献する人材を育成するために、地域や地元企業と連携した教育活動を行います。
- 自分の夢や希望を持ち、自立して社会を生きていくことができる人材を育成するために、キャリア教育を充実します。
- 学習内容の確実な定着を図るため、基礎・基本を重視した教科指導を行うとともに、学んだことを活用する力を育むため、実習・課題研究など自分自身で試行錯誤する教育活動を重視します。
- 自己肯定感向上に向け、特別活動や教育相談体制を充実します。

◎アドミッション・ポリシー

【全日制】

- 規則やマナーを守り、基本的な生活習慣が身に付いている生徒を募集します。
- ものづくりに興味を持ち、工業に関する学習に前向きに取り組み、技能の習得や資格の取得をめざそうとする生徒を募集します。
- 学習活動はもちろん、部活動、生徒会活動、学校行事等、学校生活に積極的に取り組む生徒を募集します。

【定時制】

- 学業と仕事などの社会活動を両立しながら、卒業しようとする意欲をもって努力する生徒を募集します。
- 規則やマナーを守り、基本的な生活習慣を大切にしている生徒を募集します。
- ものづくりに興味を持ち、工業に関する学習に前向きに取り組み、技能の習得や資格の取得をめざそうとする生徒を募集します。

<100周年までの活動スローガン> ひとづくり&ものづくり100年へ向けて
今年創立99年目 ~新たな百年の礎づくり~

<本年度の重点目標>

- 1 ICT機器の効果的利用等による、わかりやすい授業の実践
- 2 発達支持的・課題予防的生徒指導の推進と規律ある安心・安全な学校づくり
- 3 キャリア教育の充実と個に応じた丁寧な進路指導の徹底
- 4 探究活動の充実（地域と連携した教育活動・CSの仕組みの活用）
- 5 学校行事や様々な媒体を利用した本校の魅力の積極的発信と校務の効率化

具体的な目標

【学習指導】

- ・基礎学力や技術の定着
- ・互見授業、研究授業、授業評価を活用した授業研究とICT機器の積極的活用による授業改善
- ・主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業実践

【進路指導】

- ・資格取得の促進
- ・早い時期からの進路意識の醸成
- ・就職サポーター等と連携した積極的な情報収集
- ・生徒・保護者への確実な情報提供
- ・最後まで粘り強いサポートの実践

【生徒指導等】

- ・基本的生活習慣の確立と規範意識の向上
- ・命の大切さや人権を尊重する心や態度の育成（いじめ等人権侵害の根絶）
- ・交通法規の遵守とマナーの向上
- ・部活動や特別活動の活性化

【校務運営等】

- ・教員減に対応した持続可能な運営体制の見直し
- ・ICTを活用した校務の効率化
- ・迅速な情報共有と緊密な連携による組織的対応の習慣化
- ・コミュニティスクール等地域、企業、異校種などとの双方向の連携強化
- ・本校の特徴的な活動やものづくりの魅力の積極的発信

【チャレンジ目標】

☆進路実現100%

<全日制> ○ジュニアマイスターポイント1600点以上

<定時制> ○出席率95%以上

学校現況報告

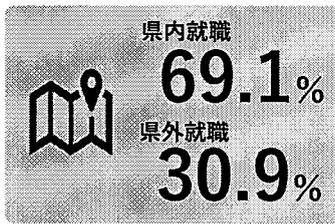
進路指導部より

令和8年3月全日制卒業予定者（87名）の進路先（内定・合格数順）

2026/2/26 時点

県内企業就職 55名	内定人数	県外企業就職 25名	内定人数
山口県内		中国・四国地区(5名)	
東ソー株式会社 南陽事業所	4	JFEスチール株式会社 西日本製鉄所	2
テルモ山口株式会社	4	中国電力ネットワーク株式会社	1
株式会社 神戸製鋼所 長府製造所	3	株式会社ディスコマニファクチャリング 広島事業所	1
UBE株式会社	3	西日本旅客鉄道株式会社	1
宇部工業株式会社	2	九州地区(6名)	
宇部マテリアルズ株式会社 本社	2	日鉄テックスエンジ株式会社 八幡支店	2
三菱重工業株式会社 下関造船所	2	トヨタ自動車九州株式会社	1
株式会社ブリヂストン 下関工場	2	東京製鐵株式会社 九州工場	1
UBE三菱セメント株式会社山口工場宇部地区	2	日産自動車九州株式会社	1
東洋鋼板株式会社 下松事業所	2	沢井製薬株式会社 九州工場	1
長州産業株式会社	2	関西地区(7名)	
日産化学株式会社 小野田工場	2	住友精密工業株式会社	2
株式会社ササクラ	2	東洋製罐株式会社 茨木工場	1
UBEマシナリー株式会社	2	川崎重工業株式会社	1
マツダ株式会社	2	川崎車両株式会社 神戸本社	1
日本化薬株式会社 厚狭工場	1	三菱重工業株式会社 神戸造船所	1
株式会社 宇部スチール	1	株式会社コベルコ科研	1
ENEOS株式会社 麻里布製油所	1	東海地区(5名)	
天馬株式会社 山口工場	1	株式会社デンソー	2
丸一ステンレス鋼管株式会社	1	大同特殊鋼株式会社	1
共英製鋼株式会社 山口事業所	1	トヨタ自動車株式会社	1
三井化学株式会社 岩国大竹工場	1	株式会社豊田自動織機	1
株式会社日立製作所 笠戸事業所	1	関東地区(2名)	
テクノUMG株式会社 宇部事業所	1	株式会社荏原製作所	1
新光産業株式会社 鉄構事業部	1	自己就職	1
出光興産株式会社	1	進学 6名	
太平洋マテリアル株式会社	1	山陽小野田市立山口東京理科大学理科大学 工学部・電気工学科	1
株式会社テクノウェル	1	広島工業大学 工学部・機械情報工学科	1
株式会社エスイー 山口工場	1	福山大学 工学部・建築学科	1
JFEプロジェクトワン株式会社	1	KCS北九州情報専門学校 情報エキスパート学科	1
株式会社九動	1	下関看護リハビリテーション学校 理学療法学科	1
新虎興産株式会社	1	未定	1
株式会社荏原電産	1	公務員 1名	
自己就職	1	山口県立学校職員(実習助手)	1

公務員 1名	合格人数
山口県立学校職員(実習助手)	1



進路ガイダンス (6月, 3月)
インターンシップ (2年生12月)

